



音楽的に育ちゆく 子どもたちと共に

発達教育学部教授 岡林典子

京都女子大学に就任致しましたのは、現代社会学部が新設された平成十二年でした。四十一歳で初めての専任職でしたが、なかなか要領がつかず、教職員の皆様に助けられながら今日まで無事に勤めることができました。心より深く感謝申し上げます。

乳幼児の音楽研究への道

乳幼児の音楽教育研究に携わるきっかけとなったのは、音楽学部ピアノ科の卒業後すぐに短大の保育科で保育者を目指す学生たちに童謡の弾き歌いを教える機会を頂いたことです。

大学ではベートーヴェンやリストなどのピアノ曲を中心に西洋音楽を学びました。その後、弱冠二十二歳で僅か二つしか歳の違わぬ短大生を指導することにになり、「今の私は音や指使いの間違いは指摘できるだろうけど、この童謡が保育者を通してどのように子どもたちに伝えられ、歌われるのかを知らない。もっと幼児教育のことを勉強したい」と思いました。それで、出身大学の社会人入試を受け、児童学科に学士入学をして二年間を過ごしました。児童文化や保育学、乳幼児心理学など、一つの科目が新鮮に感じられ、夢中で勉強したように思います。さらに大学院に進み、音楽教育と乳幼児教育を合わせた研究へと学びを深めるに至りました。

我が子に寄り添って

大学院では、英国の民族音楽学者J・ブラッキングの理論に出会いました。彼は西洋音楽の作曲を学んだ後、南アフリカのヴェンダ族の子どもたちが社会の中で音楽を学んでいく様子を捉え、「人間の音楽性を評価するには、表された声や音などの音響面のみではなく、その行為が生み出される背景にある社会的、文化的、心理的な出来事をも

分析の対象とすること」の必要性を論じました。博士課程在学中に娘が生まれ、子育てを中心に過ごしていた私は、院生仲間が研究を着々と進める様子に焦りを感じていました。しかし、ブラッキングの理論に依拠し、家庭を研究フィールドにして我が子の音楽的育ちを捉えることをテーマに決めてからは、生後三年間の生活を丸ごと記録しました。その量は二時間三十分ほどとなり、それらを基にして博論作成に十年を要しましたが、それはまだ言葉が話せない乳児が絵本のリズムミカルな言葉

「えっさのほいさ、あなほれポン」などに合わせて体を動かしたり、一歳児が洗濯物を揺らしながら、ラソの二度音程で「ぶーらん、ぶーらん」と唱えるなど、生活の中の多様な音楽的表現の理解を深めるものでした。保育園の子どもたちと

保育園でも三年にわたる参観の機会を頂きまして、手洗い場に並ぶ一歳児に保育者が「かーわつてー(ラソラの二度音程)、つて言うんだよ」と言葉かけると、「アーウシター」と喃語で真似をします。幼い子どもたちが交代の唱え言葉を身につける過程を目の当たりにしました。

また三歳児クラスでは、保育者から習った「赤鬼と青鬼のタンゴ」の歌詞を変えて、「一つのの一本、つよし君(赤鬼どん)」「一つの二本、しょうた君(青鬼どん)」と、言葉を巧みに入れ替え、二人で大笑をしながらやり取りを繰り返して楽しむ姿が見入りました。京都幼稚園と附属小学校の子どもたちと

二〇一三年より、京都女子学園の幼小の先生方とご縁を頂き、共に音楽活動のプログラム開発に取り組んでいます。幼稚園教育要領等に挙げられている「我が国や地域社会における様々な文化や伝統に親しむ」ことを念頭に置き、日本語を基にした日本人の音感覚や音楽的な素地づくりの視点から、和楽器や口唱歌、わらべうたを用いたプログラムを試みています。「祇園囃子」を題材とした取り組みでは、祭の映像資料を見た子どもたちから、「幼稚園バスでここ通ってる」「お家の近くで鉦の音が聞こえる」「お兄ちゃんが練習に行っている」などの声

が挙がり、京都の子どもの生活の中に祇園祭が根づいていることが理解できました。

「他人に教えるそのように、みずからそれを行えば、自己をととのえ、他人をもみちびく、まことに自己こそ御したい」

京都女子大学にご縁を頂いて以来、先の言葉を心に据えて教育と研究の両輪を意識して過ごして参りました。多様な子どもたちの姿は、人の育ちがゴールを有するものではなく、年を重ねるごとに豊かに膨らむことを教えてくれます。自身の子どもへの頃からの歩みを振り返り、「これまでどれほどに学びの根を張ることができたのだろうか?」と、自問自答しています。歩みを止めず、今後も進んで参りたいと思えます。

法のことば

自分のほかに どの人が 自分を主に なりえよう

自分をととのえ おさめれば
そこに得がたい 主を得る

宗教というと、教祖のような権威ある人がいて、その人の言葉や定めたルールに従うだけの受動的な生き方を提示するもの、といったイメージを持つ人がけっこういます。そうした考えが、現代人の宗教不信の一つの大きな源になっているようにも思われます。

もちろん、宗教といっても様々なタイプのものがあります。仏教はそのなかで、とりわけ、個人が主體的に生きる姿勢を重視する宗教です。この詩節は、そのような仏教の基本的な精神をはつきり示しています。

あなた自身がどのように考え、どのように行動するか、それが、あなたの人生を形作っていくのだと、仏教は教えています。自分の生を生きようとするとき、仏教の教えはきつとあなたの心に寄り添ってくれます。

(藤井 隆道)



お囃子の演奏を楽しむ子どもたち

- (1) ブラッキング「人間の音楽性」岩波書店 一九七八
- (2) 「こぐまちゃんのどろあそび」こぐま社 一九七三
- (3) 作詞・加藤直、作曲・福田和禾子 一九七八

みなさんは「仏教」に対してどのようなイメージを抱いているでしょうか。

京都女子大学では仏教が必修となっているので、卒業要件が多岐にわたる学生が多いかと思われ、私も仏教を専門としていたため、研究対象というイメージが少なからずあります。このように、「必修科目」だとか「研究対象」というイメージは、誤りのない仏教知識の習得という点で重要なものです。しかし、本書は講義や研究を通して知った小難しい仏教を、より身近に再発見することが出来る一冊となっています。著者は「フリースタイルな僧侶たち」というフリーペーパーの編集長を務める稲田ズイキ氏です。氏は文筆業のほかお寺ミュージカル映画の作成や、失恋浄化バー「失恋供養」というイ

本書の最大の特徴は、「世界一敷居の低い仏教本」と著者が示す通り、非常に平易な表現で語られる点にあります。みなさんが仏教の講義で学んだ「縁起」や「四苦八苦」といった仏教の諸概念が実に軽妙なタッチで綴られているのです。例え

ば、リタク活動をしている中で「諸行無常」の実践を見出し、世田谷区生まれのボンボン息子、サウナーになる」という物語を通して、「中道」を理解しようとしていたりします。最低限の仏教の解説はありますが、私たちの身の回りにありそうなエピソードを介して、仏教的価値観による世界の捉え方が表現されています。つまり、本書は最低限の言葉さえ知っていれば、私たちが仏教が身の回りに溢れていることに気づいていくのです。

本書を読み終わった時、きつとみなさんの「世界」も「仏教であふれだす」と感じよう。

(西山 良慶)

シリーズ 智慧の蔵 47

『世界が仏教であふれだす』

稲田ズイキ 著 集英社 二〇二〇年

みなさんは「仏教」に対してどのようなイメージを抱いているでしょうか。

京都女子大学では仏教が必修となっているので、卒業要件が多岐にわたる学生が多いかと思われ、私も仏教を専門としていたため、研究対象というイメージが少なからずあります。このように、「必修科目」だとか「研究対象」というイメージは、誤りのない仏教知識の習得という点で重要なものです。しかし、本書は講義や研究を通して知った小難しい仏教を、より身近に再発見することが出来る一冊となっています。著者は「フリースタイルな僧侶たち」というフリーペーパーの編集長を務める稲田ズイキ氏です。氏は文筆業のほかお寺ミュージカル映画の作成や、失恋浄化バー「失恋供養」というイ

本書の最大の特徴は、「世界一敷居の低い仏教本」と著者が示す通り、非常に平易な表現で語られる点にあります。みなさんが仏教の講義で学んだ「縁起」や「四苦八苦」といった仏教の諸概念が実に軽妙なタッチで綴られているのです。例え

ば、リタク活動をしている中で「諸行無常」の実践を見出し、世田谷区生まれのボンボン息子、サウナーになる」という物語を通して、「中道」を理解しようとしていたりします。最低限の仏教の解説はありますが、私たちの身の回りにありそうなエピソードを介して、仏教的価値観による世界の捉え方が表現されています。つまり、本書は最低限の言葉さえ知っていれば、私たちが仏教が身の回りに溢れていることに気づいていくのです。

本書を読み終わった時、きつとみなさんの「世界」も「仏教であふれだす」と感じよう。

(西山 良慶)

お知らせ

＊卒業回生の合同礼拝＊

卒業回生の皆さんは本学での最後の礼拝として「合同礼拝」を行います。

日時 令和4年11月16日(水) 15:00~16:30
場所 B501教室(B校舎5階)
記念講演 中平 了悟 氏(西正寺ご住職)
・必ずお念珠を持参してください。
・参加者には卒業後にもずっと使っていただけるオリジナルの記念品があります。

＊20歳の集い＊

今年度に20歳を迎える学生さんの皆さんを対象に、お祝いの記念式典を行います。

日時 令和4年12月10日(土) 13:00~16:30
場所 B501教室(B校舎5階)
記念講演 梁瀬 奈々 氏(教恩寺ご住職)
・参加定員は先着150名です。・必ずお念珠を持参してください。

◆申込方法等は京女ポータル、宗教部掲示板または宗教教育課(仮設校舎A2階)で確認してください。
※なお、今後の国内や本学の状況によりましては、開催が取り止めとなる場合があります。その場合は、京女ポータルにてお知らせします。

芬陀利華アンケート

読んだ感想やコメントをお寄せください。
(すぐに答えられるアンケートです)